

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成25年3月7日(2013.3.7)

【公開番号】特開2010-167783(P2010-167783A)
 【公開日】平成22年8月5日(2010.8.5)
 【年通号数】公開・登録公報2010-031
 【出願番号】特願2010-12248(P2010-12248)
 【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

B 4 1 J 2/015 (2006.01)

B 4 1 J 29/46 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z

B 4 1 J 3/04 1 0 3 S

B 4 1 J 29/46 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年1月21日(2013.1.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

プリンタのプリントヘッドへの電力供給を制御する方法であって、
 プリントヘッドの温度に対応する第1の電気信号を生成するステップと、
 防護状況の検出に应答してプリントヘッドへの電力供給を終了させるように構成された
 第1の電子回路で、前記第1の電気信号を監視するステップと、
 前記第1の電気信号に対応する温度が温度閾値を上回るのに应答して、前記第1の電子
 回路で過熱信号を生成するステップと、
 前記プリントヘッドへ供給される電力量を調節するように構成された第2の電子回路で
 、前記第1の電気信号を監視するステップと、
 前記第1の電気信号が基準信号を上回るのに应答して、第3の電子回路で回路故障信号
 を生成するステップと、
 前記第1の電気信号を第4及び第5の電子回路で監視するステップと、
 前記第1の電気信号に対応する温度が温度閾値を上回るのに应答して、前記第4の電子
 回路で過熱信号を生成するステップと、
 前記第1の電気信号に対応する温度が第2の基準信号より大きいことに应答して、前記
 第5の回路で回路故障信号を生成するステップと、
 前記過熱信号または回路故障信号の生成に应答して、前記プリントヘッドから電力を分
 断するステップと、を含み、
 前記第1及び第4の電子回路は、異なる集積回路で実装され、
 前記第2及び第5の電子回路は、異なる集積回路で実装される、方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法であって、さらに、
 前記第1の電子回路を実装する集積回路における電氣的接地損失の検出に应答して、オ
 ープングランド信号を生成するステップと、
 前記オープンングランド信号の生成に应答して、前記プリントヘッドから電力を分断する

ステップと、を含む方法。

【請求項 3】

請求項 1 に記載の方法であって、

前記第 1 及び第 3 の電子回路は、異なる集積回路で実装され、

前記方法は、さらに、

前記第 1 及び第 3 の電子回路を実装する集積回路のうち 1 つにおける電氣的接地損失の検出に应答して、オープングランド信号を生成するステップと、

前記オープングランド信号の生成に应答して、前記プリントヘッドから電力を分断するステップと、を含む方法。

【請求項 4】

プリンタ内のプリントヘッドへ供給される電力を監視するシステムであって、

第 1 の電気信号を監視し、第 1 の電子回路が、前記第 1 の電気信号を参照して防護状況を検出するのに应答して、プリントヘッドへの電力供給を終了させるように構成された第 1 の電子回路と、

前記第 1 の電気信号を監視し、前記プリントヘッドへ供給される電力量を調節するように構成された第 2 の電子回路と、

前記第 1 の電気信号を監視し、第 3 の電子回路が防護状況を検出するのに应答して、プリントヘッドへの電力供給を終了させるように構成された第 3 の電子回路と、

前記第 1 及び第 3 の電子回路を実装する集積回路のうち 1 つにおける電氣的接地損失の検出に应答して、オープングランド信号を生成するように構成された第 4 の電子回路と、

前記第 1、第 3 及び第 4 の電子回路に接続され、前記第 1 の電子回路及び第 3 の電子回路による防護状況の検出、及び、前記第 4 の電子回路によるオープングランド信号の生成のいずれか 1 つに应答して、前記プリントヘッドから電力を分断するように構成されたスイッチと、を含み、

前記第 1 及び第 3 の電子回路は、異なる集積回路で実装される、システム。